

平成二十六年度学力検査問題

国

語

(一時間目 六十分)

注意

- 一 問題用紙と解答用紙、メモ用紙のそれぞれの決められた欄に、受検番号と氏名を記入しなさい。
- 二 問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 三 問題は1ページから6ページまであります。これとは別に解答用紙とメモ用紙がそれぞれ一枚あります。
- 四 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。

受検番号
氏名

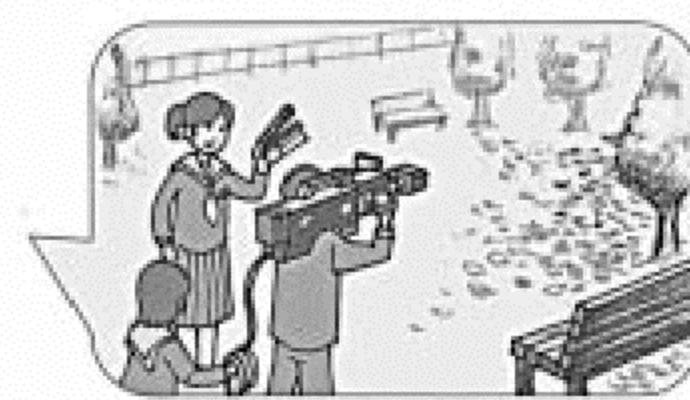
＜掲示用の資料＞

ひとつつの番組ができるまで

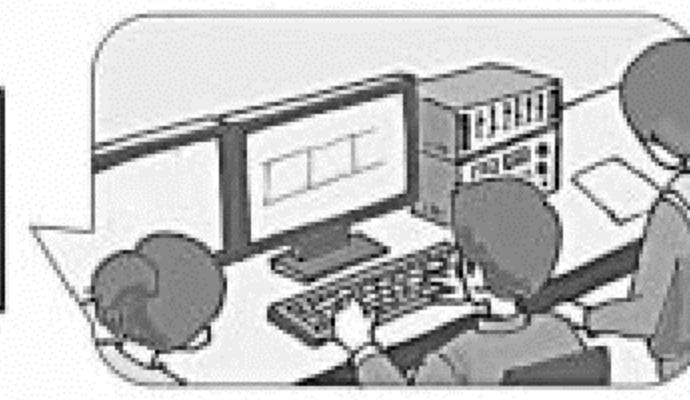
① 構成



②撮影



③



④音入れ



二
次の文章を読んで、
1～7の問いに答えなさい。

三
次の
【I】と
【II】を
読んで、
1～5の問
いに答
えなさい。

四 次の【I】・【II】を読んで、1～5の間に答えなさい。

* う

*いう
由、女にこれを知るを誨へんか。これを知るをこれ
を知るとなし、知らざるを知らずとなす。これ知る
なり。

為ス由、
不ト誨ヘン
知ヲ女ニ
是レ知ルヲ
知ル之ヲ
也。乎。
知ルヲ
之ヲ
為シ
知ルト
之ヲ
不ルヲ
知ヲ

吾
われ

吾日三たび吾が身を省みる。人の為に謀りて忠ならざるか。朋友と交りて信ならざるか。習はざるを

与と吾二
朋日二
友三タビ
交リテニ省ミル
而吾ガ
不ル身ヲ
信ナラレ為ニ
乎人ノ
伝ヘシ謀リテ
不ルヲ而
習ハレ不ル
乎忠ナラ
乎か

III

学びて思はざれば則ち固し。
思ひて学ばざれば則ち
すなは
くら

学びて思はざれば則ち罔し。
思ひて学ばざれば則ち殆し。

(『論語』による)

注

- * 由……孔子の弟子
- * 謨……教えること
- * 謂……相談にのつて考えること
- * 忠……まごころを尽くすこと
- * 固……物事の道理がよく分からないこと
- * 殆……危険であること

1 「I」の書き下し文を参考にして、
知之為知之に
ルヲ
シ
ルト
ヲ

2 【II】の朋友と交りて信ならざるかを次のようにより訳す
するとき、【】に当てはまる内容を十字以内で書きなさい。

とき、誠実さを失わなかつたか

3 【Ⅱ】の習はざるを伝へしかの「習」の意味として適切なものを、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

4 【三】の思ひて学ばざれば則ち殆しは現代にも生きる教訓である。具体的にどのようなことを述べたものか、次のア～エから一つ選んで記号を書きなさい。

ア 自ら進んで疑問を解決しないと大成しない。
イ 世の中の動きに敏感でなくては取り残されてしまう。
ウ 新たに外から取り入れることがないと視野が狭くなる。
エ 自分で学んだことは実践しないと身につかない。

ア　自己巡りで疑問を解決しないと不成しれない
イ　世の中の動きに敏感でなくては取り残されてしまう。
ウ　新たに外から取り入れることがないと視野が狭くなる
エ　自分で学んだことは実践しないと身につかない。

イ 世の中の動きに敏感でなくては取り残されてしまう。
ウ 新たに外から取り入れることがないと視野が狭くなる
エ 自分で学んだことは実践しないと身につかない。

工　自分で学んだことは実践しないと身につかない。

5 【I】～【III】について次のようにまとめた。後の問い合わせに答えて下さい。

- 【I】 本当に知る時は「a」を明確に区別すること
【II】 様々な視点で自ら「b」すること
【III】 知識の獲得と思考の深化を「c」こと

- (1) 「a」に適する内容を十五字以内で書きなさい。
(2) 「b」に適する語句を漢字二字で書きなさい。
(3) 「c」に適する語句を五字以内で書きなさい。

五 「本の世界を広げる」というテーマで、図にある語を手がかりに、あなたが思っていることや考えたことを、後の

〈条件〉にしたがって書きなさい。

図

知 識	筆 者	情 報
選 択	人 生	比 較
活 用	読 者	検 索

〈条件〉

- 1 題名は不要
2 字数は二百字以上、二百五十字以内
3 図にある語を用いても用いなくてもよい

